

1. 事故発生の日時 平成23年9月15日（木）9時30分頃

2. 事故発生の場所 和歌山市

3. 事故発生場所の工事名、工期

工事名：平成23年度 街路樹管理維持工事

工期：平成23年5月21日～平成24年3月10日

4. 請負業者 県内建設業者

5. 事故発生状況

街路樹（イチョウ 樹高約12m）の剪定作業中に、地上高約4m、幹からの長さ約1.5m付近の枝を切断しようとして移動したところ枝が折れバランスを崩し歩道に転落した。

○ 男性作業員1名負傷

6. 事故原因

- ・剪定樹木への移動時であり、安全帯の長さが短かったため、安全帯を使用していなかった。
- ・安全帯を取り付ける設備を設けていなかった。

7. 改善対策

- ・現場責任者による安全確認を随時行った上で作業をさせる。
- ・作業員が判断を誤らないよう行動を起こす前に再度確認し、回りの者もお互いに確認注意する。
- ・安全帯が使用不可能な樹木や安全帯の長さが足りない場合は、ロープ等で安全帯を掛ける場所を作るようにする。
- ・安全帯を必要に応じて2本掛け、又は親綱から掛けるタイプを使用する。